



愛知長久手ロータリークラブ

2012~2013

WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=長久手市まちづくりセンター
 会長 安田茂樹 幹事 小谷恒夫 会報 吉田濱一
 Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446
 FAX:0561-64-5459

奉仕を通じて 平和を

本日 第 475 回 例会 2012 年 10 月 2 日 (火 曜 日) 第 468 号

<本日のプログラム> Today's Program

点鐘

<ロータリーソング> 「君が代」「奉仕の理想」

演題 : 職業奉仕委員長会議報告

講師 : 職業奉仕委員会

委員長 中川清子さん

前 回 第 474 回 例会 2012 年 9 月 25 日 (火 曜 日) 記 録

<ロータリーソング> 「それでこそロータリー」

総合司会 加藤 猛 会場設営委員長

<出席報告>

会員総数 21名 (免除会員1名)
 出席者 11名 出席率 55.00% 前々回補正出席率 95.4%



エビフライカレー
 サラダ
 コーヒー

<来訪者>

<会長挨拶> 愛知長久手ロータリークラブ 安田 茂樹会長



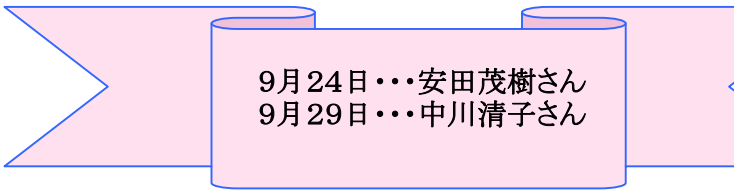
こんにちは。先週は敬老の日で皆様もそれぞれ、いろいろな行事をされたことと思います。最近では少子化、高齢化などの問題が話題になっています。昨年のデータで2011年の日本人の平均寿命は女性が85.9歳、男性は79.44歳となり、前年比で女性は0.40歳、男性は0.11歳縮んだことが厚生労働省が発表した簡易生命表でわかりました。日本女性が1985年から26年間に渡って守り続けてきた長寿世界一の座は香港(平均寿命は86.7歳)に明け渡すこととなりましたが、日本人の平均寿命が縮んだのは東日本大震災という特殊な原因が要因で高齢化という衰勢そのものは不変です。

むしろ注目すべきは日本以外のアジア地域で高齢化が急速に進行していることです。たとえば中国では2011年度で60歳以上の人口が1億8千万人、既に日本の総人口を超える高齢化をしており、2050年には4億人を突破するといわれております。日本などの先進国と異なるのは国民全体が豊かになる前に高齢化社会に突入し、一人っ子政策の影響が顕著に出る今後は高齢化の影響が急速に高まり、高齢者に向け産業が急拡大する可能性が高いといわれています。高齢化が世界で最も早いスピードで進むといわれているのが韓国です。英国都市銀行の調査によると韓国での労働人口が2016年から減少に転じ、2020年にはヨーロッパと日本の減少速度を上回る見通しです。台湾では2017年に65歳以上の人口比が14%を超えると予想され、7%から14%まで達成年数は24年ぐらいかかり、日本と同じぐらいの水準だそうです。フランスは水準まで達するのには115年、スウェーデンは85年、アメリカは73年ぐらいと言われています。中国、韓国は非常に早く日本以上に高齢化に進むといわれています。現在日本は中国・韓国と仕事をすることによってわりと豊かな生活ができていますが、後、何十年後経ると日本も同じように沈んでくる可能性があり、周りのアジアのなかで購買能力と生産能力の人口が減少することが一番問題であるといわれています。こういった事実が何十年後来ることを踏まえて、今後の行動を考えなくていけないと思いました。

<委員会報告>

◆親睦活動委員会

◆祝福 お誕生日おめでとうございます
赤塚一三さんより肖像画のプレゼント



◆ニコボックス委員会

日野 典子親睦活動委員

- ・吉田さん卓話よろしくお願ひします。本日は誕生日を祝って下さりありがとうございます。本日もよろしくお願ひします。
- ・安田さん、中川さんおめでとうござひます。肖像あまりにてないかもしれせんがお受けください。
- ・安田さん、中川さんお誕生日おめでとうござひます。
- ・本日もよろしく。
- ・何歳とは聞きませんが、安田さん、中川さん誕生日おめでとうござひます。吉田さん卓話お願ひします。
- ・吉田さん卓話楽しみにしておひります。安田会長・中川さんお誕生日おめでとうござひます。
- ・吉田さん卓話楽しみにしておひります。本日は祝福有難うござひます。実年齢は忘れて益々若返るつもりです!!
- ・吉田さん卓話楽しみにしひます。安田さん・中川さんお誕生日おめでとうござひます。
- ・吉田濱一さん卓話楽しみにしておひります。安田会長・中川さんお誕生日おめでとうござひます。
- ・仮決算で毎日忙しい日々を過ごしてひます。今日は卓話をさせてひたひだきまひます。本日もよろしくお願ひします。
- ・本日もよろしくお願ひします。

安田 茂樹

赤塚 一三

伊藤 広治

大島 昭夫

加藤 猛

田中 信子

中川 清子

日野 典子

山田 文明

吉田 濱一

小谷 恒夫

(敬称略)

“ セーリング 夜のコンパで ほ(帆)かけ船 ”

◆研修・情報委員会

山田 文明委員長

9月16日(日)RLI分科会研修パートI 出席報告

◆米山奨学委員会

大島 昭夫委員長

10月23日(火)地区米山奨学会卓話に米山奨学生(学友)楊 麗 娟様をお願ひしてひます。後日資料等お渡しいたひますのでよろしくお願ひします。

<幹事報告>

小谷恒夫幹事

1) 次週(10月2日)例会(トヨタ博物館)

例会終了後役員・理事会

2) 10月3日(水)・クラブ奉仕委員長会議

出席者:伊藤広治委員長

<卓話> 演題： 実りの秋を迎えて

講師： 吉田 濱一さん

管内で今年も稲の刈り取りが始まりました。今年は平年作より少し豊作のようで安堵しています。23年度は、放射能問題などで国内需給がどうなるか心配しスタートしましたが、今年の夏に入って需給が逼迫し、店頭価格が上がり、在庫不足の状況が見られるなど、出荷者の一人として大変心配しました。こうした中で24年産米の収穫期を迎えました。米価が上がり農家にとってうれしいことではありますが、農業が抱えている問題を考えると慶びはありません。



24年産米生産者価格1等60kg()内は23年度価格

コシヒカリ	14,400円	(12,100円)
あいちのかおり	13,800円	(11,100円)
ゆめまつり	13,000円	(11,000円)

私たちは豊富な食材に囲まれて豊かな食生活を送っていますが、日本の食料自給率(カロリーベース)は39%、先進国で最低水準。また、日本で残飯などとして捨てられる食べ物は年間2000万トン、食料供給量の約1/4にもなります。金額では11兆円に上るといわれており、その量は年々増えています。世界中で、日本人口の7倍もの人が慢性的な栄養不足、3000万人もの子供が飢餓で亡くなっています。人口は毎年8000万人程度増えており、このままでは世界的な食糧不足が懸念されています。日本人は、お米を主食に四季折々の豊かな実りで食卓を彩る独自の食文化を形成してきましたが、食生活の多様化、核家族化などにより伝統的な食文化の良さを失い、コメの消費量も年々減少しています。この結果、糖尿病や心臓病などの生活習慣病が増加し、水田の荒廃、農村の脆弱化につながっていると考えます。今一度、地域農業のあり方を考え生産面の改革を進めるとともに、大きく変わった食生活のあり方を問い直すことが必要であると考えます。

①一人ひとりが栄養面や安全面から、ご飯を中心としたバランスの取れた健康的な食生活を確立することが必要ではないでしょうか。

肥満率の高まりとともに脂肪の過剰摂取と糖質の不足が指摘されます。このことが生活習慣病の起因。ご飯を中心にすることによって栄養バランスが取れるといわれています。S37年に人当たり118kg消費されたお米は今では60kgを割っています。お茶碗半分のご飯を余分に食べる(1日)と栄養バランスは改善され健康を守り、日本農業を守ることになると考えます。

②主食としてなぜお米なのでしょう。

世界人口が増加し食糧不足が懸念される中で、大量の食糧輸入は、国際的な多くの制約を受けることが考えられます。お米は日本が自給できる唯一の農作物なのです。(気候条件)

品目別自給率 米95% 小麦14% 大豆5% 牛肉54% 鶏卵94% 砂糖34%

③水田は環境面でも大きく貢献しています。

農作物の自給率40%とした場合国内農地の2.5倍もの農地を海外に依存していることになりませんが、そこでも多くの農地が失われています。国内でも都市開発、農業の担い手不足や高齢化などにより年々農地は減少しています。気象変化等により、自然災害の発生などが心配される中で、洪水防止、土壌流出防止、水質浄化など環境保全面から水田の価値を見直し、改めて農業・農村の役割を評価することが必要です。

お米だけでなく、多くの農産物が実りの秋を迎えます。新鮮で安心できる地域の農産物をご利用いただきますようお願いいたします。

10月9日(火)	10月21日(日)	10月23日(火)	10月28日(日)
卓話担当: 冨田盛義さん (長久手温泉)	10月16日(火) 振替 職場例会	卓話: 地区米山委員会 (トヨタ博物館)	地区大会 全員登録 (ナゴヤキャッスル)